

もっと楽しく、もっと豊かに！ まきのはらライフ

広報

まきのはら

11/5日号

2005年 平成17年) vol. 1



祝 牧之原市誕生

- 創刊記念インタビュー
牧之原市出身のJリーガー
清水エスパルス 枝村匠馬選手

我がふるさと

牧之原マップ



平成20年度の開港を目指して工事が進む静岡空港



さがら子生れ温泉会館は、露天風呂や変わり湯などが楽しめる施設です。
*写真は完成イラスト
*今年12月、オープン予定



シーサイドプール地頭方には、流水プールや幼児用プール、ウォータースライダーなどがあり、家族で楽しめる施設となっています。



静波海水浴場は、海水浴やサーフィンスポットとして有名。大勢の人々が賑わっています。



さがらサンビーチでは、毎年4月下旬から5月上旬頃に草競馬や風揚げ大会が開かれます。

12月5日号から、牧之原市内の各地域をご紹介します。コーナー「あまちこのまきまきのはら」を連載します。お楽しみに。



「牧之原市」誕生 幸福実現都市

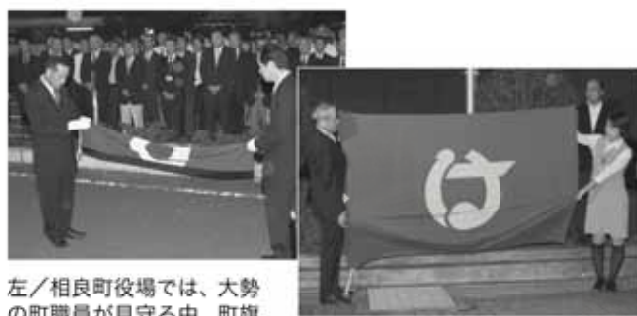
牧之原市データ

- 面積：111.4平方キロメートル（県内18位）
- 人口：51,640人（県内16位）
- 製造品出荷額：5,157億100万円（県内10位）
- 農業産出額：140億4,000万円（県内5位）
- 年間商品販売額：830億6,500万円（県内17位）
- 茶園面積：2,560ヘクタール（全国2位）
- 荒茶生産量：6,050トン（全国1位）

*数値は、平成16年12月末時点の数値を基に、平成17年10月11日現在の県内市町数（42市町）で合算

【参考資料】
*市町村の指標（静岡県総務部市町村総室発行）
*静岡統計事務所資料

10月11日、相良町と榛原町が合併して「牧之原市」が誕生しました。住民の多様なニーズに応え、安全で安心なまちづくりを目指し、行政的・歴史的・文化的・政治的・経済的につながるの深い両町が合併して生まれた新市は、緑溢れる広大な牧之原台地を背に、東に駿河湾を望む自然環境に恵まれた地域であるとともに、東名高速道路・相良牧之原インターチェンジや御前崎港、建設中の静岡空港など「陸・海・空」の交通ネットワークが形成された産業面を中心に活力あるまちづくりが期待できる地域です。牧之原市に住む住民一人ひとりが、それぞれの価値観に応じた「しあわせ」を実現できる「幸福実現都市」を目指し、市民協働によるまちづくりを進めましょう。



左/相良町役場では、大勢の町職員が見守る中、町旗が納められました
右/榛原町役場では、掲揚台から降ろされた町旗を最後に披露し納められました

さ ありがとう 相良町・榛原町 け

相良町、榛原町の役場として最後の通常業務日となった10月7日には、それぞれの役場で式典が行われました。式典では、町職員らが見守る中、掲揚されていた町旗が降ろされ、約50年の町の歴史が幕を降ろしました。

牧之原市出身のJリーガー 清水エスパルス 枝村匠馬 選手



子どもたちに憧れてもらえる選手になりたい

今年4月、清水エスパルスにひとりのJリーガーが誕生した。彼の名前は枝村匠馬。父は旧相良町出身、母は旧榛原町出身、そして本人も中学時代まで旧榛原町で暮らした。いわば「純血の牧之原人」。

彼は、「サッカーが好き」「エスパルスの選手になりたい」という一心で、来る日も来る日もボールを追いかけ、ついに念願のオレンジのユニホームを着ることができた。

Jリーガー1年生の彼にプロ選手としての想いと、市として1年生になつたふるさとへの想いを聞いた。

「プロサッカー選手になった感想は。入団1年目でトップ(1軍)の試合に出場する機会を得ましたが、実際にプロの選手と対戦してみて、技術的・身体的には「やっつけていける」という手応えを感じました。しかし、最初は試合の雰囲気圧倒されて、かなり緊張しましたね。でも、それも時間を追うごとに徐々に馴れました。無我夢中でしたが良いプレーも出せましたし、サポーターの声援も力になりました」



「プロサッカー選手になるうと思っ
たきっかけは。」

「サッカーが好きで、小学生の時はスポーツ少年団でサッカーをしていたのですが、ある日、日本平スタジアムへエスパルスの試合を見に行っただけです。その時のスタジアムの雰囲気感動し、『エスパルスの選手になりたい』と思っただけがきっかけです。その後は、よりレベルの高いサッカーを学びたいと思い、エスパルスのジュニアユース(中学生世代の育成部門)に進みました」

「そこから、プロ選手への道が始まった訳ですが、プロになった今、振り返ってみてどうですか。」

「ジュニアユースの時は、午後3時半ごろに学校が終わって、それから親に六台駅まで送ってもらって、電車、バスを乗り継いで練習場のある三保(静岡市)まで通っていました。家に帰るのは夜9時過ぎでしたね。土・日曜日

は試合がありましたから、練習が休みだった月曜日を除いて、サッカー漬けの日々を送りました。遊ぶ時間はなかったけれど、サッカーが楽しくて苦ではありませんでした。その後、ユース(高校生世代の育成部門)に昇格できることになったのを機に、よりサッカーに専念したいと思い、静岡市内にあるエスパルスの寮に入り、市内の高校に通いながら練習に励みました。このころにはプロを意識し始めましたし、自覚も芽生え始めましたね」

「そして、念願のプロ契約。うれしかったですね。『やっつけてやろう』という意欲がすごく湧きました」

「プロ選手になって、どんな選手になりたいですか。」

「まずはエスパルスでレギュラーの座をつかみたいし、ずっとこのチームでプレーできるように頑張りたいですね。そして、僕が子どもころに思ったように、子どもたちに憧れてもらえる選手になりたいです」

牧之原に帰ってくると
スイッチをオフにできるんです

「10月11日、相良町と榛原町が合併して牧之原市が誕生しました。枝村選手にとって、ゆかりのある町同士の合

併ですね。

「父方の祖母の家が片浜にあるんです。お盆や正月に親せきが集まるので、子どもころはみんなで片浜の海岸で遊んだり、相良の商店街でおもちゃを買ったり、わいわいやっていました。楽しい思い出がいっぱいありますね。プロになってからも、祖母の家には時々行っています。そして、榛原は僕が生まれてから中学時代まで暮らしたところですし、友達や知り合いが大勢いる場所です。実家に帰ったときには、のんびり海岸へ散歩に出かけます。静岡市内の友達もよく静波へ連れてきますよ」

「枝村選手にとって「ふるさと・牧之原市」はどんなところですか。」

「静岡市内と違って、とにかく静かでのんびりしているので、帰ってくると本当にリラックスできます。普段は厳しい競争の世界の中で緊張して生活しているの、帰ってくると『スイッチをオフ』にできるんです(笑)。僕にとって貴重な場所です」

「新しく生まれ変わったふるさとが、今後、どんなまちになって欲しいですか。」

「今後は静岡空港もできるし、牧之原市が『静岡の空の玄関』となることはすごいことだと思います。外国の方も大勢訪れるでしょうし、今よりも都市化が進むのかもしれない。ですが、今ある『牧之原市の良さ』を保ちながら発展していくって欲しいと思います」

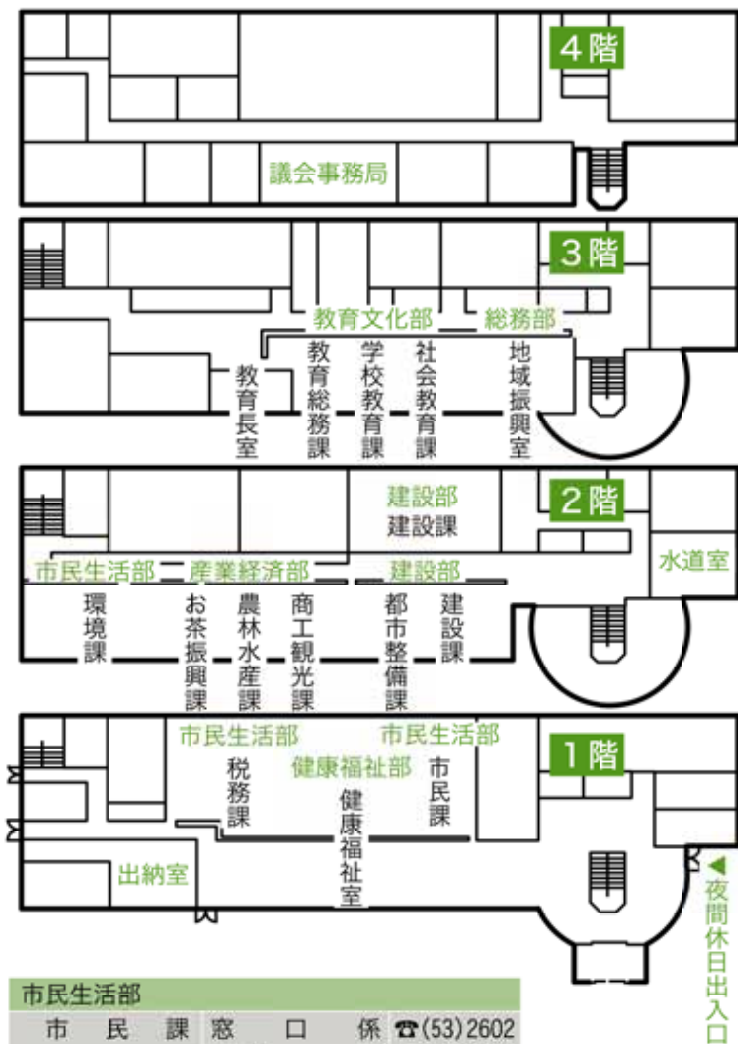


「えだむらたくま」昭和61年11月16日、旧榛原町生まれ。細江小・川崎小・榛原中(エスパルスジュニアユース)→静岡市立高(エスパルスユース)。得点のエスパルスの中核を担うことを期待されている。ポジションはMF。17歳以下の日本代表を経験。176センチ、67キロ。

市役所庁舎のご案内

■ 相良庁舎 (相良275番地)

議会事務局(監査委員)	
総務係	☎(53)2650
総務部	
地域振興室	地域づくり係 ☎(53)2640
	防災交通係 ☎(53)2641
教育文化部	
教育総務課	総務係 ☎(53)2642
	施設係 ☎(53)2643
学校教育課	学校教育係 ☎(53)2645
社会教育課	社会教育係 ☎(53)2646
	公民館係 ☎(53)2647
	社会体育係 ☎(53)2648
	芸術文化係 ☎(53)2649
市民生活部	
環境課	環境政策係 ☎(53)2608
	生活環境係 ☎(53)2609
	公園緑地係 ☎(53)2610
産業経済部	
農林水産課	農政係 ☎(53)2618
	生産振興係 ☎(53)2619
	土地改良係 ☎(53)2620
お茶振興課	お茶振興係 ☎(53)2621
	茶園整備係 ☎(53)2622
商工観光課	商工係 ☎(53)2623
	観光係 ☎(53)2624
	企業立地係 ☎(53)2626
建設部	
建設課	管理係 ☎(53)2627
	維持係 ☎(53)2628
	相良整備係 ☎(53)2629
	榛原整備係 ☎(53)2630
	地籍係 ☎(53)2631
	調整係 ☎(53)2632
都市整備課	計画係 ☎(53)2633
	整備係 ☎(53)2634
	建築住宅係 ☎(53)2635
水道室	
	業務係 ☎(53)2636
	工務係 ☎(53)2637



市民生活部	
市民課	窓口係 ☎(53)2602
	国保年金係 ☎(53)2603
税務課	総務係 ☎(53)2604
	徴収係 ☎(53)2605
	市民税係 ☎(53)2606
	資産税係 ☎(53)2607
健康福祉部	
健康福祉室	福祉係 ☎(53)2613
	高齢者支援係 ☎(53)2614
出納室	
	出納係 ☎(53)2615

■ 相良保健センター (相良庁舎西隣)

健康福祉部	
健康福祉室	健康係 ☎(53)2611
	施設建設係 ☎(53)2612

■ 学校給食センター (波津1642番地)

教育文化部	
学校教育課	学校給食係 ☎(52)3184

■ 発掘整理事務所 (相良267番地2)

教育文化部	
社会教育課	発掘調査係 ☎(53)0120

●開庁時間 午前8時15分～午後5時

ただし、休日(土・日曜日、祝日、12月29日～翌年1月3日)を除きます。

●休日や夜間の閉庁時間でも、出生・死亡・婚姻な

どの届け出を受け付けています。ご用の方は、それぞれの庁舎の夜間休日出入口にお越しください。

■ 榛原庁舎 (静波447番地1)



総務部	
総務課	行政係 ☎(23)0050
	人事給与係 ☎(23)0051
	秘書広聴係 ☎(23)0052
	文書広報係 ☎(23)0053
財政課	財政係 ☎(23)0054
	管財係 ☎(23)0055
企画部	
企画調整課	企画調整係 ☎(23)0040
	経営改革係 ☎(23)0041
	統計係 ☎(23)0042
地域政策課	協働推進係 ☎(23)0043
	情報管理係 ☎(23)0044
空港対策課	推進係 ☎(23)0045
	対策係 ☎(23)0046
総務部	
防災課	防災係 ☎(23)0056
	消防係 ☎(23)0057
	交通防犯係 ☎(23)0058
産業経済部	
産業経済室	農業振興係 ☎(23)0030
	商工観光係 ☎(23)0031
建設部	
都市建設室	管理係 ☎(23)0032
	建築住宅係 ☎(23)0033
	地籍係 ☎(23)0034
市民生活部	
市民生活室	窓口係 ☎(23)0020
	国保年金係 ☎(23)0021
	税務係 ☎(23)0022
	環境係 ☎(23)0023
健康福祉部	
健康課	健康管理係 ☎(23)0024
	健康づくり係 ☎(23)0025
出納分室	
	(出納担当) ☎(23)0026

■ 榛原文化センター

(榛原庁舎敷地内)

教育文化部	
教育文化室	教育文化係 ☎(23)0091

■ 就業改善センター (榛原庁舎東隣)

水道課	
業務係	☎(23)0081
工務係	☎(23)0082

■ 総合健康福祉センターさざんか (静波991番地1)

健康福祉部	
福祉課 (福祉事務所)	福祉企画係 ☎(23)0070
	地域福祉係 ☎(23)0071
	障害支援係 ☎(23)0072
	子育て支援係 ☎(23)0073
高齢者支援課	高齢者支援係 ☎(23)0074
	支援センター係 ☎(23)0075
	介護保険係 ☎(23)0076

生活情報 あれこれ



募集

給食調理員

- 職種 給食調理員
- 募集人数 1名
- 勤務地 旧相良町地内
- 受験資格 昭和40年4月2日以降に生まれた高校卒業程度以上で、調理師の資格を有する方
- 試験内容 面接など
- 申込期限 11月30日(火)
- 採用予定日 平成18年1月1日(祝)(勤務の開始日ではありません)
- 申し込み・問い合わせ 総務課人事給与係 ☎(23)0051

平成18年度 公立幼稚園入園者

- 幼稚園は、子どもに基本的な生活習慣を身につけさせ、遊びや体験を通して豊かな感性、創造性をはぐくみ、小学校で目指す「生きる力」の基礎づくりに努めています。
- 入園対象 平成12年4月2日から平成15年4月1日まで生まれた幼児
- 申込期間 11月7日(月)～11月22日(火)

平成18年度 公立保育園入園者

- 保育園は、昼間家庭で保育が受けられない乳幼児を保育する施設です。このため、申し込みには両親、祖父母が保育できない理由を確認できる書類の添付が必要です。
- 入園対象 市内に住所があり、家庭内で十分な保育が受けられない乳幼児
- 申込期間 11月7日(月)～11月22日(火)
- ※定員などの詳細は各保育園へお問い合わせください。
- 申し込み・問い合わせ 最寄の保育園または福祉課子育て支援係 ☎(23)0073、健康福祉室福祉係 ☎(53)2613

駿遠学園 新規採用職員

- 職種・受験資格 ▼児童処遇職員Ⅱ保育士または福祉系大学、短大を卒業(見込み含む)の昭和55年4月2日から昭和61年4月1日までに生まれた方▼調理員Ⅱ18歳～50歳までの方
- 試験日 後日応募者に連絡
- 応募期限 11月30日(水)必着
- ※応募方法や試験内容、定員などの詳細はお問い合わせください。

福祉作文コンクール 作品募集

- ボランティアや介護の体験、福祉についての意見・感想などを寄せてください。
- 対象 県内に在住・通学・通学の方(ただし、小・中学生、高校生は除く)
- 応募原稿 400字詰め原稿用紙3枚以上10枚以内
- 応募期限 12月20日(火)
- 応募方法 左記まで直接郵送してください。

月22日(火)
※定員などの詳細は各幼稚園へお問い合わせください。
●申し込み・問い合わせ 相良幼稚園 ☎52)1165、地頭方幼稚園 ☎58)0501

ください。
●問い合わせ 駿遠学園管理組合 ☎0547)4376

愛知障害者職業能力 開発校の訓練生

- 身体障害者手帳をお持ちで、技能を身につけ就職または自営を望んでいる入校希望者を募集しています。
- 募集科目 ▼普通過程Ⅱシステム設計科、コンピュータ制御科▼短期過程ⅡOAビジネス科、CAD設計科、デザイン科、園芸科、アパレル科、彫型工芸科
- 募集締切 11月30日(水)
- 問い合わせ 愛知障害者職業能力開発校 ☎0533)932102

- 応募・問い合わせ 財静岡県労働者福祉基金協会 ☎42010851静岡市葵区黒金町511 ☎054251)4144

航空教室の参加者

- 日本航空(JAL)の整備士が飛行機の仕組みを説明します。
- 日時 11月19日(土) 午前10時～正午
- 会場 坂部区民センター
- 定員 先着100名
- 内容 飛行機の整備説明&ビデオ上映、救命胴衣のデモンストラーション、景品付きクイズなど
- 申し込み・問い合わせ 空港対策課推進係 ☎(23)0045

お知らせ

牧之原市の市章を お選びください

11月5日から12月5日まで、市章選定のアンケートを受け付けます。皆さん、奮ってご回答ください。アンケートの回答は、郵送もしくは投票によりお一人様1回限りとしま

青色決算・ 年末調整説明会

- 「青色決算説明会」
●日時 11月25日(金) 午前10時～
- 会場 榛原文化センター
- 対象者 青色個人
- 「年末調整説明会」
●日時 11月25日(金) 午後1時30分～
- 会場 榛原文化センター
- 対象者 法人・白色個人
- ※青色決算および年末調整説明会は榛原文化センター(旧榛原町民文化センター)のみの開催となります。
- 「農業青色決算説明会」
●日時 ▼12月1日(木) 午前10時～、午後1時30分～▼12月2日(金) 午前10時～

「道路交通センサス」 にご協力を

- 会場 ▼12月1日(日)ハイナ農協本店(静波)▼12月2日(月)ハイナ農協相良営業農経済センター(菅ヶ谷)
- 対象者 農業青色個人
- ※関係書類は、10月末に税務署から送付されています。
- 問い合わせ 島田税務署 ☎0547(37)3124
- 「道路交通センサス」はおよそ5年に1度行われる、道路交通の国勢調査です。結果は将来の道路計画や都市計画などに生かされます。
- 11月上旬から11月下旬にかけて、無作為に選ばれたご家庭に調査員が訪問しますので、その際にはご協力をお願いします。
- 調査内容 平日と休日の各1日の自動車運行状況
- 問い合わせ 道路交通センサス実施本部 ☎054(25)5611
- 日時 平成18年1月8日(日) ▼受付 午前9時～▼開式 午前9時30分～
- 会場 榛原文化センター

成人式のご案内

- 日時 平成18年1月8日(日) ▼受付 午前9時～▼開式 午前9時30分～
- 会場 榛原文化センター

「てんかんの理解と処遇」 講演と個別相談会

- 日時・会場 ▼11月6日(日) 午後1時30分～午後4時Ⅱアクトシティ浜松研修交流センター▼12月4日(日) 午後1時～午後3時30分Ⅱクリエート浜松※いずれも参加費は無料
- 問い合わせ (社)日本てんかん協会静岡支部 ☎054(255)0853
- 恩給欠格者・引揚者の皆さまへ
旧軍人などで恩給などを受

イベント

「山々川々海」 ふるさと講演会

- この榛南地域をずっと見下ろしてきた南アルプスや豊かな自然の恩恵を与えてくれた山々、そこから流れ出る恵みを黙々と受け入れ続けてきた駿河湾に思いをはせるひとときを過ごしませんか。
- 日時 11月26日(土) 午後1時30分～午後3時30分(午後0時30分から受け付け)
- 会場 総合健康福祉センターさざんか
- 内容 講演 青の循環民俗
- 入場料 無料(整理券をお求めください)
- 問い合わせ カメハメハ王国 渡辺美穂子 ☎52)4569

こども

内容	期日	時間	会場	対象	問い合わせ
母子健康手帳の交付 (妊婦健康相談) 持ち物: 妊婦届出書	7日(月)、21日(月)	9:00~11:00	総合健康福祉センター さざんか		健康課健康づくり係
	9日(水)、30日(水)	9:00~11:00	相良保健センター		健康福祉室健康係
パパママおためた講座(1回目) お風呂の入れ方 妊婦体験など	12日(土)	9:30集合	総合健康福祉センター さざんか	妊婦 安定期の人)とその夫	健康課健康づくり係
パパママおためた講座(2回目) 妊婦マッサージ・栄養の話など	26日(土)	9:30集合	総合健康福祉センター さざんか	妊婦 安定期の人)とその夫	健康課健康づくり係
離乳食教室	8日(火)	9:30集合	総合健康福祉センター さざんか	4~12カ月児の希望者 (申し込みが必要です。)	健康課健康づくり係
1歳児健康相談	15日(火)	9:00集合	相良保健センター	平成16年10、11月生	健康福祉室健康係 健康課健康づくり係
1歳6か月児健診	16日(水)	13:00集合	相良保健センター	平成16年3、4月生	
2歳児歯科健診	18日(金)	13:00集合	相良保健センター	平成15年9、10月生	
2歳6か月児歯科健診	25日(金)	13:00~14:00	総合健康福祉センター さざんか	平成15年3、4月生	
3歳児健診	11日(金)	13:00~14:00	総合健康福祉センター さざんか	平成14年9、10月生	
3歳6か月児・4歳児歯科相談	17日(木)	9:00~11:00	相良保健センター	平成13年9、10月生 平成14年3、4月生	
こども相談	14日(月)	9:00~11:00	相良保健センター	乳幼児	
	17日(木)	9:00~11:00	総合健康福祉センター さざんか	乳幼児	
のびのび子育て井戸端会議 内容: 自由遊び 持ち物 水筒	15日(火)	10:00~12:00	老人会館	入園前の子どもとその親	社会福祉協議会
三種混合予防接種	15日(火)、29日(火)	12:45~13:45	総合健康福祉センター さざんか	生後3カ月~90カ月未満	健康課健康づくり係
	24日(木)	13:00~14:00	相良保健センター	生後3カ月~90カ月未満	健康福祉室健康係

問い合わせ先 健康課健康づくり係 ☎ 23)0025 健康福祉室健康係 ☎ 53)2611 社会福祉協議会 ☎ 52)3500

おとな

内容	期日	時間	会場	対象	問い合わせ
総合健康相談	15日(火)、29日(火)	9:00~11:00	総合健康福祉センター さざんか		健康課健康づくり係
	8日(火)、22日(火)	9:00~11:00	相良保健センター		健康福祉室健康係
エイズ相談(要予約)	10日(木)、17日(木)	9:00~11:30	中部保健所 藤枝市		中部保健所健康増進課
骨髄ドナー登録会(要予約)	15日(火)	9:00~11:00	中部保健所 藤枝市	20歳~50歳の健康な方	中部保健所健康増進課
精神保護相談・酒害相談 (要予約)	11日(金)	13:30~16:00	中部保健所 榑原分庁舎		中部保健所榑原分庁舎

問い合わせ先 健康課健康づくり係 ☎ 23)0025 健康福祉室健康係 ☎ 53)2611 中部保健所健康増進課 ☎ 054)644)9279 中部保健所榑原分庁舎 ☎ 22)1151

11月の
休日当番医

*当番医は、やむを得ず変更することがあります。事前にご確認ください。
*休日当番医は、急患者の受け入れを目的としています。通常の診療を目的に来院することはおやめください。

期日	開業医(榑原・吉田地区)	開業医(相良・御前崎地区)
6日(日)	さかい耳鼻咽喉科医院 ☎ 34)1818	廣瀬医院 ☎ 52)0006
13日(日)	えんどうこどもクリニック ☎ 22)7373	中村医院耳鼻咽喉科歯科 ☎ 52)0434
20日(日)	藤本クリニック ☎ 24)1200	渡辺内科医院 ☎ 52)5232
23日(水)	岡野内科医院 ☎ 33)1266	田形内科医院 ☎ 52)5320
27日(日)	マスダクリニック ☎ 33)0555	あかほり産科婦人科 ☎ 52)5555

*榑原総合病院の当番医は直接お問い合わせください。☎ 22)1131

保健・衛生

介護保険被保険者証が新しくなりました

新しい被保険者証を10月末に郵送しましたので、お手持ちの被保険者証の記載内容に間違いがないか確認をお願いします。

※古い被保険者証は回収しませんので、各自で処分してください。

「介護サービスを受けている方へ」

新しい被保険者証を担当のケアマネジャー、利用中の介護サービス事業者または介護保険施設などに必ず提示してください。

●問い合わせ 高齢者支援課 介護保険係 ☎(23)0076、健康福祉室高齢者支援係 ☎(53)2614

おとつさんと遊ぼう

小さなお子さんをお持ちのお父さん、子育て支援センターで子どもと一緒に遊びましょう。

●日時 11月12日(土) 午前10時~午前11時

●対象 1歳未満の子と親

●定員 20組

●持ち物 バスタオル

※無料ですが、申し込みをし

てください。

●問い合わせ 子育て支援センター ☎(22)0174

お母さんと遊ぼう!

マミーエンジェル

●日時・対象 ▼11月7日(月)

Ⅱ生後7カ月~8カ月 ▼11月

9日(水)Ⅱ生後5カ月~6カ月

▼11月10日(木)Ⅱ生後3カ月~

4カ月 ※いずれも午前10時

30分~午前11時30分

●会場 総合健康福祉セン

ターさざんか

●内容 親子体操など

●持ち物 バスタオル

●問い合わせ 子育て支援セン

ター ☎(22)0174

基本健康診査など

「基本健康診査」

●対象 40歳以上の方(職場

などで健康診査のある方、病

院や人間ドックで受診した方、

内科の治療中で同様の健診内

容を実施している方はご遠慮

ください)

●申し込み 2月に申し込み

されている方には、必要書類

広報まきのほら

毎月
5日と20日に発行

ただし、1月5日は休刊します

を郵送しました。新たに受診を希望される方は、お問い合わせください。

「がん検診(婦人科・胃)」

●申し込み 2月に申し込み

されている方には、必要書類を郵送しました。新たに受診を希望される方は、お問い合わせください。

「総合健康相談(要予約)」

身体測定、食生活・運動習慣・歯の健康チェック、たばこ検査などを行います。

認知症を予防したい方の生活相談も受け付けています。

※日程は左ページをご覧ください。

●問い合わせ 健康課健康づくり係 ☎(23)0025、健康福祉室健康係 ☎(53)2611

各種相談

内容	期日	時間	会場	問い合わせ
消費生活相談	9日(水)、16日(水)、24日(水)、30日(水)	9:00~12:00	相良庁舎会議室	商工観光課商工係 ☎ 53)2623
心配ごと相談	7日(月)、15日(火)、25日(金)	9:00~11:30	老人会館	社会福祉協議会 ☎ 52)3500
	9日(水)、30日(水)	9:00~11:30	総合健康福祉センター さざんか相談室	社会福祉協議会 ☎ 22)5187
住民相談	21日(月)	10:00~15:00	相良庁舎4階大会議室	社会福祉協議会 ☎ 52)3500
法律相談	16日(水)	10:00~15:00	総合健康福祉センター さざんか相談室	社会福祉協議会 ☎ 22)5187
結婚相談	12日(土)	13:30~15:30	老人会館	社会福祉協議会 ☎ 52)3500
	12日(土)、26日(土)	8:30~12:00	総合健康福祉センター さざんか相談室	社会福祉協議会 ☎ 22)5187
行政相談	16日(水)	10:00~15:00	総合健康福祉センター さざんか相談室	社会福祉協議会 ☎ 22)5187
介護相談	14日(月)、28日(月)	9:00~12:00	総合健康福祉センター さざんか相談室	高齢者支援課支援センター係 ☎ 23)0075
年金相談	7日(月)	10:00~12:00 13:00~15:00	榑原庁舎2階相談室	市民生活室国保年金係 ☎ 23)0021
	14日(月)	10:00~12:00 13:00~15:00	相良庁舎3階第1会議室	市民課国保年金係 ☎ 53)2603
土曜心の相談	26日(土)	13:30~16:00	相良公民館	相良公民館 ☎ 52)1021

市民ら150名で「歓喜の歌」合唱 牧之原市誕生を祝う

『牧之原市誕生記念コンサート』

10月16日、榛原文化センターで、「牧之原市誕生記念コンサート」が開かれました。
このコンサートは、ベートーヴェン作曲の「交響曲第九番」を合唱して牧之原市誕生を祝おうと、「第九を歌う会実行委員会」（三浦進実行委員長）が企画したもので、昨年、合唱者を公募し、集まった旧相良町、旧榛原町住民ら有志150名で、今年4月から練習を重ねてきました。
コンサートは、昼と夜の2回開催され、集まった約1400名の観客は、力強い「歓喜の歌」に大きな拍手を送っていました。



上／練習の成果を発揮し、「歓喜の歌」を力強く歌う合唱者
右／合唱者の熱唱に観客からは大きな拍手が送られました



オブジェ作りや講話を通して 自然を感じよう

『めだかの会・自然教室』

子どもたちに自然に触れてもらおうと、市内の環境保全ボランティアグループ「めだかの会」（高塚順也会長）では、10月16日に地頭方公民館で自然教室を行いました。
当日は、地頭方地区の子どもたちなど52名が参加。ドングリやマツボックリ、草花、貝殻などを使ったオブジェ作りや竹で炊いた竹飯作りなどに挑戦したほか、講師の富士常葉大・山田辰巳教授からメダカの生態などについての講話を聴講しました。
参加者は、さまざまな体験や講話を通して自然の恵みを感じていました。



左／ドングリやマツボックリなどを使ってオブジェ作り挑戦
下／立派なオブジェができました



子どもたちの自主性や社会性 思いやりの心を育てよう

『坂部小・仲良し学校』

児童の自主性や社会性、思いやりの心を育てようと、坂部小PTA（前田泰典会長）では、10月11日から15日まで「仲良し学校」を開きました。
この事業は、同校に通う1年生から6年生までの児童が親元を離れ、同校学区にある高尾山石雲院で体験活動や夕食を共にしながら、学校に通うというもの。昭和57年から毎年開かれており、同校の名物行事となっています。
今年も66名の児童が参加。期間中の13日夜には体験活動「お茶をもちと知ろう」が行われ、榛原茶業青年団メンバーの指導を受けながら、おいしいお茶の入れ方を体験。上級生と下級生が協力しながら、慣れない手つきでお茶を入れる姿が見受けられました。



下級生の持つ急須に手を添える上級生。思いやりの心が育っています